

令和4年度「FDとしての授業相互参観推進」点検評価

東海学院大学 教育研究開発センター

平成30年、文部科学省は中教審(答申)第211号の中で、学修者が何を学ぶことができるのかを明確にし、学修の成果を実感できる教育を行うことを高等教育改革の指針に挙げ、学修者本位の教育に転換していくことを提言しました。「自ら立てた規範に従って、自己の判断と責任の下に行動できる強くてしなやかな人材の育成」という教育理念の下、本学は学修者の多様性に富んだ学びに対応しうる、柔軟性の高い教育体制の整備に努めていく必要があります。学修者本位の教育の確立に供することを目的として、平成26年度以降、「学内一般公開型授業相互参観」を実施してきました。

令和4年度前期は授業9週目から11週目まで、後期は授業5週目から8週目までを公開期間とし、原則すべての科目を参観対象としました。教員は希望する科目の授業を参観し、その後、科目担当者と意見交換を行いました。前期では63名の教員がのべ65回、後期では67名の教員がのべ73回の相互参観を実施しました(表1, 表2)。学期末までに相互参観の成果を報告し、改善方針の策定に役立てました。

(表1) 令和4年度前期FD「授業相互参観」実施状況報告表

	全学科	総合福祉	管理栄養	心理	子ども発達
相互参観実施回数 (FDシート枚数、のべ)	65回	13回	17回	22回	13回
相互参観を実施した科目数 (同一科目に対し複数のFDシートがある場合は、科目数を1と数える)	52科目	11科目	13科目	19科目	9科目
相互参観を実施した教員数 (FDシート枚数)	63名/84名	12名/18名	17名/22名	21名/28名	13名/16名
	75%	67%	77%	75%	81%
他学科科目を参観した回数 (FDシート枚数、のべ)	12回	1回	0回	4回	7回
非常勤講師科目を参観した回数 (FDシート枚数、のべ)	1回	1回	0回	0回	0回
参観後ミーティングを実施した回数 (FDシート枚数、のべ)	58回/65回	12回/13回	15回/17回	21回/22回	10回/13回
	89%	92%	88%	95%	77%
授業改善に役立ったか等の回答数 (授業参観結果報告書より)	48名/84名	9名/18名	15名/22名	14名/28名	10名/16名
	57%	50%	68%	50%	63%

(表2) 令和4年度後期FD「授業相互参観」実施状況報告表

	全学科	総合福祉	管理栄養	心理	子ども発達
相互参観実施回数 (FDシート枚数、のべ)	73回	19回	21回	23回	10回
相互参観を実施した科目数 (同一科目に対し複数のFDシートがある場合は、科目数を1と数える)	65科目	18科目	17科目	20科目	10科目
相互参観を実施した教員数 (FDシート枚数)	67名/84名	15名/18名	19名/22名	23名/28名	10名/16名
	80%	83%	86%	82%	63%
他学科科目を参観した回数 (FDシート枚数、のべ)	12回	4回	2回	1回	5回
非常勤講師科目を参観した回数 (FDシート枚数、のべ)	1回	1回	0回	0回	0回

参観後ミーティングを実施した回数 (FDシート枚数、のべ)	72回／73回	19回／19回	20回／21回	23回／23回	10回／10回
	99%	100%	95%	100%	100%
授業改善に役立ったか等の回答数 (授業参観結果報告書より)	71名／84名	16名／18名	18名／22名	25名／28名	12名／16名
	85%	89%	82%	89%	75%